

# 秦野市剣道連盟 剣道対人稽古 ガイドライン

2020年6月30日 秦野市剣道連盟

全剣連のガイドラインに沿い、秦野市としてのガイドラインを定めました。ご承知のように、新型コロナウイルスは、無症状でも他の方へ感染させてしまいます。大切なご家族、ご友人の感染を防ぐために、是非遵守下さい。

各道場・学校の運用としては、感染防止の主旨をご理解の上、特殊性に応じて手順・内容を変更しても構いません。

## 1. 稽古に参加してはいけない人

表1.体調の確認【2週間以内に以下の事項が無いこと】

1	基礎疾患がある
2	平熱を超える発熱
2	セキ、のどの痛みなど風邪の症状
3	だるさ、息苦しさ、体が重く感じる、疲れやすい
4	臭覚、味覚の異常

表2. 周囲環境の確認【2週間以内に以下1~3項に該当する方】

1	新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触のある方
2	同居家族や身近な知人に感染が疑われる(体調不良の)人がいる方
3	入国制限、観察期間を必要とされている国、地域への渡航または、地域への当該在住者との濃厚接触のある方
4	秦野市剣道連盟所属以外の方(当面:万-の場合に備え、感染地域拡大防止のため)

## 2. 稽古参加者がすべきこと【個人の責務】

### 2.1 家での事前準備

1	第一武道場では更衣室使用を原則禁止とするので、家で稽古着、袴を着用する。(帰りもそのまま)
2	面マスクの用意【詳細は後述、4項】
3	面シールド装着【詳細は後述、4項】『全面型』または、口と目の部分に分けた『2部品型』
4	ビニールの袋(使用後の面マスクを収納) / 水筒など通常必要品
5	稽古へ出かける直前に、手洗い、うがい(手洗いは、30秒以上)

### 2.2 稽古場所に到着時に実施すること

1	アルコールによる手指の除菌をする。(秦野市総合体育館は入口に設置)
2	マスクを着用する。(総合体育館は入口から必要)
3	体温計測をする。37°C以上の場合は、稽古禁止(連盟稽古では、第一武道場入口で検温します)
4	所定の用紙に記帳(氏名、連絡先、確認事項チェック)を行う。 連盟の稽古では、第一武道場入口で毎回記入してもらいます。間隔をとって順次記入ください。
5	記帳後、武道場前で手指の除菌を行い入場する。
6	稽古場所への入場は、稽古をする方のみです。(保護者は原則送り迎えのみです。待機される方は人混みのない所をお願いいたします。)但し、入口で受付確認のための数名の保護者はその限りではありません。

### 2.3 稽古中(稽古場所で実施すること)

1	人と2mの間隔を保ち、他の人と密着して会話をしない。(稽古終了後の先生等への礼も同様)
2	面マスクを常時着用する。休憩時も人と2mの間隔をあける。 (稽古終了後、面マスクを収納したら速やかに退出する)
3	必要に応じて、道場内の清掃作業などを実施する。(指導責任者の指示による)

### 2.4 稽古後

1	体育館退館時、アルコールで手指の消毒をする。
2	帰宅後直ちに手洗い、うがいを励行。なるべく早くお風呂(シャワー)に入ってください。
3	剣道具や、使用済のシールドは、自宅にてアルコール噴霧し、きれいなタオルで拭き取り、乾燥させる。
4	面マスクは、ビニールの袋に入れて持ち帰り、洗浄除菌を行う。
5	剣道着、袴、手拭、竹刀も自宅にて洗浄や除菌を行う。(2~3日間干して乾燥させる)